

宮路拓馬 国会通信

■ 薩摩川内、日置、南さつま市長 特別地方交付税の陳情に上京

薩摩川内市の岩切秀雄市長、日置市の宮路高光市長、南さつま市の本坊輝雄市長が、今年度の特別地方交付税額の確保の要請

のため、相次いで上京されました。

各市長とともに私の古巣である総務省の担当部署を回り、

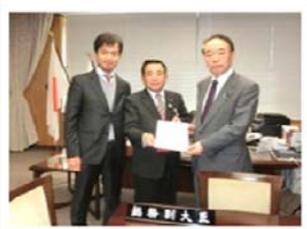
昨年台風で生じた被害などの財政事情をお伝えし、要請してまいりました。3月下旬に配分額が決定しますので、再度総務省の先輩方によくお願いしているところです。



(岩切薩摩川内市長とともに)



(宮路日置市長とともに)



(本坊南さつま市長とともに)

■ 茨城県農業視察 小泉自民党農林部会長とともに

現在、自民党では、昨年10月のTPP大筋合意を受け、中長期的な農業政策を検討する「農林水産業骨太方針策定PT」を立ち上げ、①生産資材、加工・流通、②人材力、原料原産地、③輸出、チェックオフをテーマとして、連日、精力的な議論を続けています。

そのような中、1月13日には、小泉進次郎部会長を筆頭に自民党農林部会の若手中心のメンバーで、生産資材の価格見直しに向け、茨城県においてホームセンターとJAの視察を行いました。

「農政新時代」を切り拓くためにも、生産者の皆さんの努力では対応できない分野は政治が取り組んでいかなければなりません。

費用対効果を最大限に高めるため、生産資材の供給のあり方について、叡知を結集して検討してまいります！



(1月13日 茨城県内ホームセンター)

■ 麻生副総理から郷土の偉人 西郷公と大久保公について聞く

1月14日、麻生太郎副総理兼財務相とご一緒させていただく機会がありました。麻生副総理は私が総務省に入省した当時の総務大臣であるとともに、我が郷土の大先輩である大久保利通公（初代内務卿（総務省の元を辿れば内務省です。）の玄孫（ひ孫の子）に当たられる方です。

西南の役において西郷隆盛公が亡くなった後の大久保公の生き様について、お婆様からお聞きしたという話をしてくださり、あらためて、尊敬する郷土の偉人である西郷公と大久保公の偉大さに心を致した一晩となりました。



(1月14日 都内会合)

■ 国土審議会離島振興分科会委員 に就任

1月19日、国土審議会離島振興分科会委員に就任し、国交省の国土政策局長より石井啓一国土交通大臣名の辞令をいただきました。私にとって初めての政府の役職となります。

国土審議会離島振興分科会は、離島振興に関する重要事項を調査審議することを目的とする会合で、尾辻秀久参議院議員や伊藤祐一郎鹿児島県知事も委員となっています。

離島は、我が国の領域・排他的経済水域の保全、海洋資源の利用、多様な文化の継承、自然環境の保全など重要な役割を担っています。諸先輩のご指導をいただきながら、離島の役割が十分に発揮されるよう、離島における定住の促進のための施策の推進に頑張っています！



(1月25日 国交省国土政策局長室)

■ かごんま造士館(自民党県連政治塾) 中央研修

1月22日から1泊2日の日程で、自民党鹿児島県連主催で、私が専務理事を仰せつかっているふるさとリーダー塾「鹿児島造士館」の東京研修が実施されました。

当日は、衆議院本会議での安倍晋三首相の施政方針演説の傍聴や首相官邸の訪問、森山裕農水大臣をはじめ県選出国會議員との懇談、金融政策と地方創生についての座学研修などを行い、小泉進次郎元自民党青年局長のサプライズ講演もあり、有意義な東京研修となりました。

東京にお見えになる機会のある方は、

ぜひ国会の第一議員会館の宮路拓馬事務所にお寄りください。国会議事堂や自民党本部の見学、委員会の傍聴などのご案内をさせていただきます。



(1月22日 国会議事堂前庭)

■ 東京都庁における 南さつま観光物産展にてPR

1月25日、東京都庁において、南国かごしま「うんまかもん」南さつま観光物産展が開催され、私も本坊輝雄南さつま市長とともに参加してきました。

また、南さつまにゆかりのある小泉進次郎農林部会長も応援に駆けつけてくださり、ともに南さつまの金柑を配布するなどして、海外からの観光客を含む多くの来訪者の皆様に南さつまが誇る農林水産品の魅力をPRしました。

今後ともふるさとの地方創生の実現に努めてまいります！



(1月25日 都庁全国観光PRコーナー)